

1. 概況

当月の通信機器[国内]の受注・出荷は523億円/前年同月比12.5%減と2か月連続で減少。
 有線端末機器は、VoIP-GW(同比26.1%減)、事業所用コードレスホン(同比20.7%減)が同比を下回ったが、電話機(同比11.4%増)、インターホンとその他合計(同比6.8%増)、ファクシミリ(同比5.0%増)が同比を上回り、全体では183億円(同比4.3%増)と増加した。
 移動体端末機器は、年末のスマートフォン値引に関するガイドライン改正に向けた駆け込み需要の反動により、台数は同比を下回ったが、金額は高価格帯端末の出荷率が高かったため、全体では147億円(同比11.0%増)と増加した。
 有線ネットワーク関連機器は、構内用電子交換機(同比8.6%増)、ボタン電話装置(同比1.4%増)などが同比を上回ったが デジタル伝送装置(同比60.5%減)、PON/MC(同比42.1%減)などが同比を大幅に下回ったため、全体では103億円(同比43.3%減)と減少した。
 無線ネットワーク関連機器は、地上系の地方自治体向け防災関連などの需要増により固定通信装置(同比117.8%増)が同比を大幅に上回ったが、基地局通信装置(同比59.4%減)が同比を下回ったため、全体では58億円(同比23.2%減)と減少した。
 その他ネットワーク関連機器は、LANスイッチ・ハブ(同比11.4%減)が同比を下回ったが、民需(電気通信事業者、その他民間)の設備増強に伴う需要増によりルータ(同比6.6%増)、その他(同比146.9%増)が上回ったため、全体では28億円(同比17.1%増)と増加した。
 通信機器用部品は3億円(同比61.8%減)と減少した。

2. 受注・出荷実績

機種別	月・期別		4月～1月		1月～1月	
	1月	前年同月 比増減率(%)	累計	前年同期 比増減率(%)	累計	前年同期 比増減率(%)
通信機器	52,272	-12.5	709,705	-2.9	52,272	-12.5
端末機器	33,037	7.2	379,478	-5.2	33,037	7.2
有線端末機器	18,330	4.3	207,581	2.0	18,330	4.3
移動体端末機器	14,707	11.0	171,897	-12.6	14,707	11.0
ネットワーク関連機器	18,921	-32.7	328,579	2.6	18,921	-32.7
有線ネットワーク関連機器	10,301	-43.3	152,300	-10.1	10,301	-43.3
無線ネットワーク関連機器	5,771	-23.2	142,205	17.8	5,771	-23.2
その他ネットワーク関連機器 (ルーター・LANスイッチ等)	2,849	17.1	34,074	13.0	2,849	17.1
通信機器用部品	314	-61.8	1,648	-84.2	314	-61.8

(注) 1. CIAJ自主統計に基づく 2. 移動体端末には市民用トランシーバー、アマチュア用通信装置を含まず
 3. ボタン電話装置は、端末機器に含めず、ネットワーク関連機器に含めた(2018年4月から)

3. 受注・出荷推移

